

西宮ロット・エ・ガロンヌ交流市民の会

2015. 2. 25 VOL.128 発行者：会長 森田正樹／編集：広報部

冬だから寒いのは仕方がないと、わかってはいるけど寒い……この号がお手元に届くころは、週間天気予報では少しは、温かくなるそうですが……

時々、日が差すと、すこーし頬に春を感じます！



第18回スケッチ旅行会作品募集

恒例のスケッチ展を今年も提携記念日の4月17日の週に北口ギャラリーで開催いたします。昨年も新しい方の参加がありましたが、さらに募集したいと思います。

会期 平成27年4月14日（火）～19日（日）

前日搬入、最終日搬出

会場 西宮市立北口ギャラリー 第3展示室（アクタ東館6階）

作品 ロット・エ・ガロンヌ県及びアジャン市にちなんだ絵画もしくは写真作品（それ以外の作品も可）。

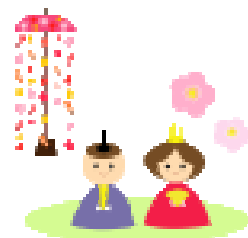
出品点数 一人2点程度（10号程度）

出品申込 2月20日までに市民の会事務局 Fax 0798-32-8673 へ

参加費 5000円程度

当番 会期中1,2回の作品当番をお願いいたします。

問合せ 森田まで（昼間 大谷美術館 Tel 0798-33-0164）



国際交流デーに出店参加

恒例の「国際交流デー」（公益財団法人 西宮市国際交流協会主催）が2月8日（日）にJR西宮駅前フレンテビルの4階と5階で開催されました。

今年も、NL e GコーナーではフランスパンとドライフルーツにL e G（ロッセ・エ・ガロンヌ）にあるワイン銘醸地ピュゼの金賞受賞銘柄のワインや土屋さん調合のハーブ入りホットワインがカップ売りやボトルで販売されました。

パンのコーナーでは会員である谷口佳典さん（フリアンド）が今年のパン職人の世界大会（フランスで10月に開催）に日本代表で出場されるだけに人気商品で、バケツやバレンタインデー時期限定品のバケツド・オ・ショコラやクッペ・オ・ショコラもあり毎年それを目当てに来る方もおられ、終了時間までに売り切れになっていました。

また、船坂の地元の方達の手作りのゆずジャム等も訪れた方達の好評を博し、ドライフルーツもL e Gから本場のプラム等ドライフルーツを会員のロッセガロンヌ商会さんが直接輸入されているので味は確か。加えて熱心に声か



けて頂いた会員さんのボランティア活動が売り上げ好調の要因であったことは言うまでもありません。

ご協力頂きました会員の皆様、どうもありがとうございました。

総売上金146,660円から仕入れ経費等を差し引いた最終利益は15,788円で、NL e G一般会計に繰入れします。皆様、お疲れさまでした。



カランドリエ 「美容院」

フランス生活をする中で、難易度高い行為の一つに「美容院に行くこと」があります。

在外日本人、特に駐在員家族のブログなんかを見ると、大都市だと日系の美容院や、個人で出張サービスしてくれる日本人に予約を取ることが多いようです。

現地美容院より割高の料金を支払うことになりますが、日本風のきめ細やかなサービスや、ストレス無く日本語で相談できるのが安心なのです。

今、西宮でお世話になっている美容師さんはNYのサロンで何年か働いた経験あるそうなのですが、あまり現地人と話さなかったとおっしゃっていました。

きっと美容院の中は小さな日本が再現されていて、通う日本人のお客様も日本人の美容師さん達との会話を楽しみにしていたんだと思います。



日本人が多く住む大都市の住民は、「美容院問題」をお金で解決できるとして、地方に住む日本人の解決策はおよそ三択となります。

1) 日本へ一時帰国するまで、散髪を我慢する

→長髪が許される女性や、芸術家は選択できますが、サラリーマンである駐在員は難しいですね。

2) 見よう見まねで、家で切る

→駐在員の場合、妻帯者は奥様に切ってもらえなくもありませんが、単身者の場合、一人で無理して切るのではオシャレゼロの素朴な髪型になる恐れがあります。

3) 意を決して地元美容院へ行く

私もフランス生活のはじめの内は、数少ない駐在員夫人仲間にならって、日本へ一時帰国した時に美容院へ行きました。しかし、毎年帰国すると決まっているわけでもなかったし、たまに日本帰国する短い期間に美容院へ行く時間も惜しくなり、現地美容院へ行くことにしました。

全仏チェーン展開しているのは、「mod's hair」「Jean Louis David」など。



ただ、少し大きめの店舗なのでフランス人多い空間となり、怖々赴く日本人としては圧倒されるし、値段も個人のお店より少しお高めのような気がして、私はチョイスしませんでした。

事前に何件かウィンドウ越しに観察し(笑)、優しそうなお美容師さんがいて、こじんまりしているお店にしました。まずは、予約。

電話だと見知らぬフランス人の発音の聞き取りが難しいので、直接店舗まで出向き予約します。用心して、予約日時を書いたメモまでもらえば滑り出し上々です。

予約当日、時間通りに行くとコート類は受付で預かってくれますが、貴重品は自分で管理します。

初めにどんな髪型にしたいか注文します。日本での美容院と同じく、現地雑誌から切り抜いた写真を見せると美容師さんも安心します。

そして洗髪。

日本と同じようなててる坊主のような上着を着せてもらい、洗髪台へ貴重品持って向かいます。

日本の洗髪台と違いなんだが首が痛い造りだし、日本のように顔にタオルも当ててくれないから、顔面に水しぶきが容赦なく飛んできます。

耳も押さえてくれるわけもなく、耳に水が入る確立も高いです。

そしてガシガシとタオルで髪を拭いてくれたあと、他のお客様との時間調整兼ねてコーヒーなどが振舞われます。また貴重品持って場所変わり、カットする時間は美容師さんとお喋りしたりします。

一軒目に通った美容師さんはゆっくり優しく話しかけてくれたのでお気に入りだったのですが、途中からマシンガントークの美容師さんに代わり、寛げないので美容院を変えました。

二軒目の美容院の超オシャレ美容師さんは、下手なフランス語と話すのは面倒らしく、必要最低限の会話でした。かと言って失礼な感じも受けなかったので、私も気楽でした。

気に入った理由は「猫カフェ」ならぬ、「犬サロン」で美容師さんの飼い犬数匹が好き勝手に膝の上に乗ってきたり、お腹見せて甘えるかと思えば機嫌悪いと唸っていたりで退屈しなかったのです。

散髪の方法は、どこの店もカミソリで梳く感じでカットしていきます。

日本でハサミによる散髪に慣れていると、髪の毛引っ張られてカミソリ当てられるのは怖い感じもしました。

そして、素晴らしいのは、髪の設定が日本より格段にうまいことです。

美容院の鏡の前で見ると、まるでハリウッド女優やパリコレのモデル級です。

日本のように入念にブラシなどで切った髪を振り払ってくれないから、顔中毛だらけで帰宅しなければいけないのが、少し残念でした。

帰宅後シャンプーして翌朝あの素晴らしいセットを試みますが、成功した試しがありません。

セット方法も丁寧に教えてくれるサービスあれば尚いいのになあ、と思います。

何回も通うと、美容師さんも私も慣れてきて、ヘアマニキュアやカラーリングを試していました。

黒髪白人がよくしている金髪メッシュなど入れたりすると、遠目にみれば国籍不明です。

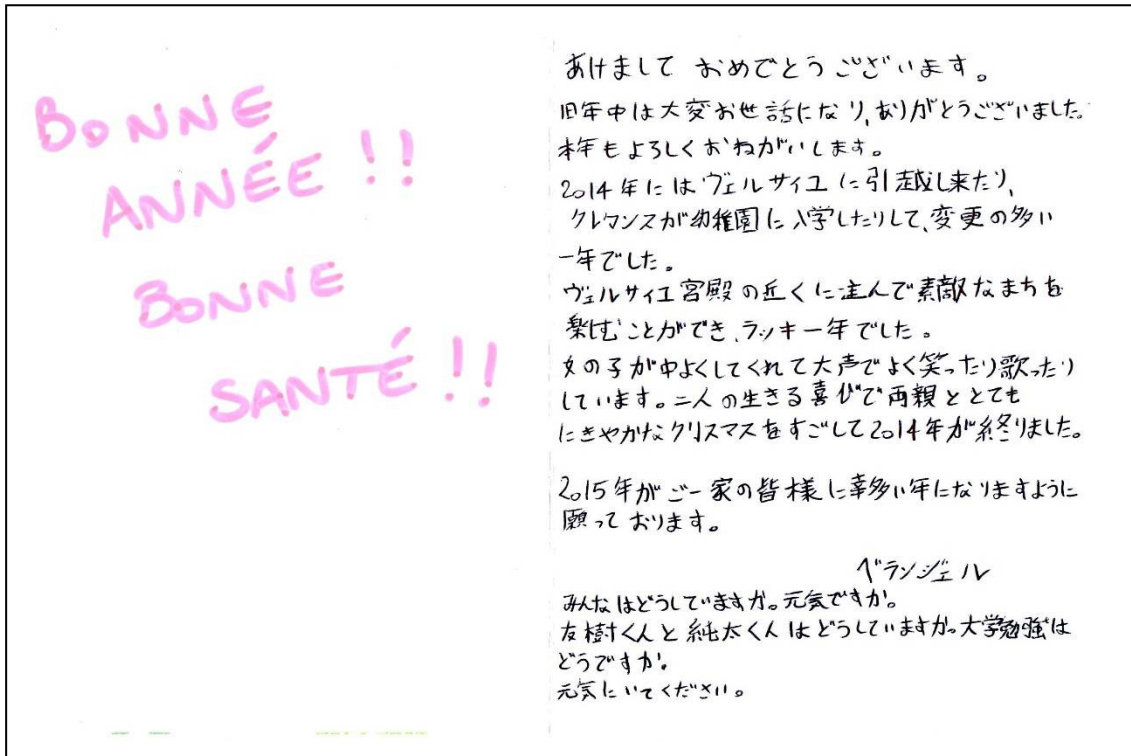
年数重ねるに連れ、生活の現地化が進み、近くで見ても国籍不明となり色々な意味でフランス生活に馴染んで行きました。

長期滞在のフランス旅行をする時は、ぜひ現地美容院へ行ってみてはいかがでしょうか？

緊張のドキドキ感や「どんな髪型にされる？」とワクワクしますよ。例え、仕上がりが気に入らなくても、いずれ髪は伸びますから気楽に考えてフランスの美容院を楽しんでください。

ベランジェールさんから年賀状が届きました。

そのまま載せた方が、ベランちゃんの思いが伝わるような気がして……丁寧な日本語です。ヴェルサイユに住んでいるなんて、何てステキなの！！



新入会員様ご紹介

国際交流デーで、ご活躍下さったお二人です。

北村恵子です。日々の忙しさの中で、ひとりカフェでの読書と、映画鑑賞が大切な時間です。フランス音楽が好きで楽譜の中にいつも絵画的で繊細な香りと遙かな憧れを感じていましたが、仏旅行中のちょっとした事件がこの歳にして仏語の勉強を始めるきっかけとなり、また一つ楽しい世界が広がりがつあります。(初参加のアジャン市民交流会は刺激的でしたが)これからも NLeG の会を通してより多くのフランスの魅力を知り、会員の皆様と交流させていただけたらと思っております、どうぞ宜しくお願い致します。

はじめまして、**緒方亜衣**と申します。夫の仕事都合で、5年前から西宮市夙川オアシスロード沿いのマンションに住んでいます。

自然と穏やかな街の環境に一目ぼれしました。引越しによって仕事を辞め、その頃からフランスに興味を持ち、趣味としてフランス語や刺繍を始めました。そして、フランスと名のつくものに飛びつくようになり、NLeGを知り即入会しました。西宮市民として、フランス通としても初心者です。皆様からたくさんの事を教えて頂きたく興奮しています！よろしくお願い致します。

*** **

編集後記： 最近、阪急小林駅の山側降りたところに、ガレットのお店ができました。通りすがりにのぞくと、フランス人らしきマスターが…ガレットのランチ 1000 円～と黒板にあります！まだ、入ったことないのですが、近いうちに様子を見て、また、ご報告します。
(榎尾 裕美子)